

A share consolidation springs up a value of a share.

株式併合は株式の価値を跳ね上げる。

	新鷹株式会社	有限会社ワイ・アンドジー
株式併合前の所有株式数	29,103,336株	9,414,000株
↓		
4,707,000株を1株に併合		
↓		
株式併合後の所有株式数	6株と 端株が0.182990株	2株ちょうど
株式併合の効力発生後 における発行済株式総数	6株 + 2株 = 「8株」	
株式併合の効力発生日 における発行可能株式総数	8株 × 4 = 「32株」	
1株未満の端数が生じる場合の 処理の方法並びに当該処理により 株主に交付されることが 見込まれる金銭の額	1株未満の端数が 「0.182990株」生じるため、 新鷹株式会社には、 0.182990株 × 4,707,000倍(株式併合比率) × 1,800円/株 = 「1,550,401,074円」 交付されることになる。	1株未満の端数が生じないため、 「0円」。
注: 株式併合と端株の考え方について	株式併合に伴い株主に交付される金額についてであるが、 端株の対価の金額を計算する際には「株式併合比率」を乗ずることを忘れないように。 1株の価値が「1,800円」であるのは、株式併合前の話である(株式併合後の金額に換算するように)。 それから、1株未満の端数(いわゆる端株)は、 発行済株式総数及び発行可能株式総数を構成しないと考えるべきであろう。 端株が生じると同時に会社はその端株を買い取るものと考えられるべきであろう。	